

松田タイガース、準優勝！おめでとう

40チームが参加して開催された、第22回北部地区少年野球選手権大会並びに第4回JAおきなわSS杯争奪学童軟式野球大会に、2回戦から出場した松田タイガース。4月2日の初戦では、北山キングを10対0(4回コールド)で勝利し、4月8日の3回戦では、本部少年野球を相手に2点先行するも、5回表に同点に追いつかれたのですが、その裏に一挙に4点のリードをひろげ、6対2、そのまま逃げ切りました。4回戦の相手は前兼久タイガース。この試合は打線が爆発し、9対0(5回コールド)で勝利をおさめました。

準決勝の相手は、公式戦3連敗中の金武ヴィクトリーキッズ。初回到2点、2回到1点奪われ、1対3で2点のリードを許したのですが、3回裏に3点、4回到1点、5回にも2点を奪い7対3でリードしたのですが、最終回到一挙に4点を失い、7対7の同点となり、延長戦へ。ここからは、タイブレーク方式(ノーアウト満塁からの攻撃)となり、相手を最少の1点で押さえ、松田の攻撃に移りました。2アウト満塁から、キャプテンの島袋颯聖(6年)さんのショートの頭上を越える痛烈なあたりで、さよならタイムリーヒットとなり、9対8で勝利し、決勝戦へ進出しました。

決勝戦の相手は、打撃が冴える強豪宇茂佐サンガース。松田タイガースは、6回までに4点を奪い、4対1でリードし、最終回を迎えました。しかし、同点に追いつかれ、準決勝に続いて、延長戦になってしまいました。

延長戦は、タイブレーク方式(ノーアウト満塁からの攻撃)、宇茂佐サンガースに8点を奪われ、5対12でゲームセット、準優勝となりました。

この大会で個人賞として、島袋颯聖(6年)さんが敢闘賞、當眞晴貴(6年)さんが打撃賞に輝きました。おめでとうございます。

なお、この大会で準優勝に輝いた松田タイガースは、8月に宮崎県で開催される、「第20回全九州学童軟式野球西郡原大会」に沖縄県代表として派遣されることになりました。子ども達の頑張りがこの派遣を引き寄せてくれたのだと思います。

【松田タイガース父母会報告文より抜粋して掲載】

日頃から、指導してくださっている伊芸監督をはじめとするコーチ陣の皆さん、保護者の皆さんのご協力に子ども達は、心から感謝していることでしょう。

6年生でがんばりたいこと

6年 島袋颯聖

ほくが、6年生でがんばりたいことは、責任をもつことです。また、責任感をもち、自分から進んで行動したいです。

第22回北部地区少年野球選手権大会並びに第4回JAおきなわSS杯争奪学童軟式野球大会で準優勝し、九州大会に派遣されることが決まりました。準優勝できたのも、かんとく、コーチ、先生方、松田区の皆さんのおかげだと感謝しています。

これらも野球に学校生活に頑張りたいです。



写真2 監督・コーチ陣の皆さん



写真3 準優勝した松田タイガース



写真4 伝達表彰



写真5 準優勝旗・賞状・盾・カップ

